

特性の分析

- ・ 特性の把握と適切な対応

(社福) あかりの家

多機能型事業所 ワークホーム高砂

副施設長 亀山 隆幸



この時間で学ぶこと

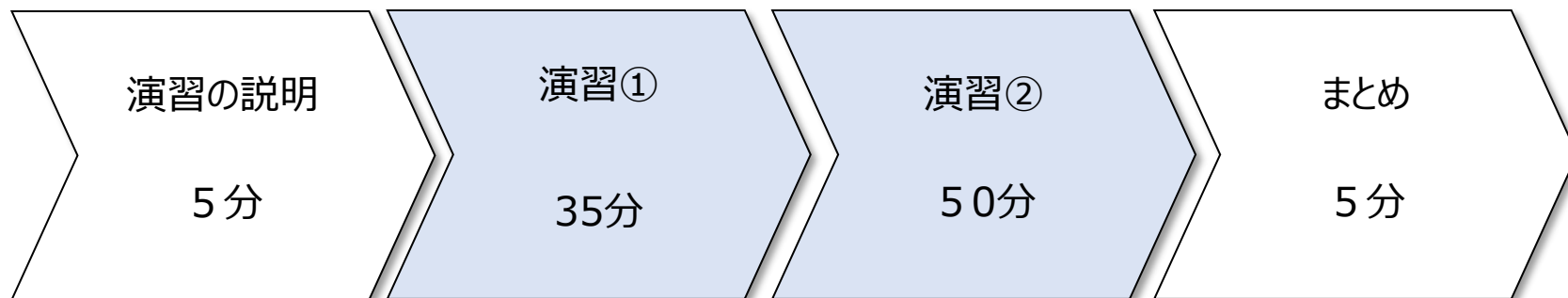
- ・ 本人が表す行動について、支援者がその行動の背景にある理由が分からないため、自分なりの解釈をし、その結果として誤った対応を行ってしまうことがあります。
この時間は、行動の背景について考え、行動が起きている理由を整理する考え方を学びます。

【ポイント】

- ①補助シートを使い冰山モデルシートの使い方を学びましょう
- ②行動の背景にある【本人の特性】と【環境・状況】の相互作用を確認しましょう

この時間の流れ

全体



演習①：事例対象者の行動の背景を障害特性や環境から講師の解説とともに、個人ワークで学びます。

演習②：事例対象者の支援のアイデアを根拠をもとに整理する方法を個人・グループワークで学びます。

【必要資料】

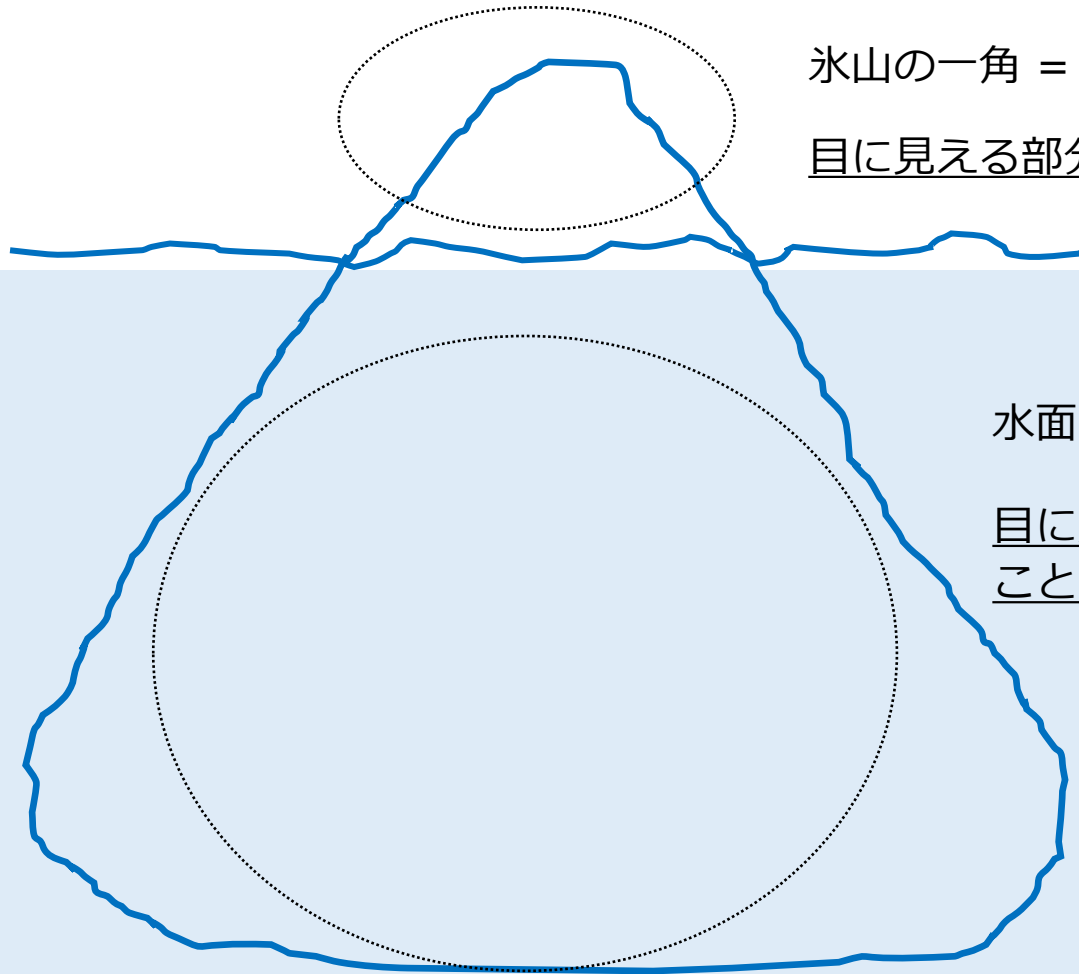
1. <別冊> ワークシート (※) ②～⑦

(※) 以下、WSと略

冰山って知ってますか？



行動の背景を知るための「冰山モデル」



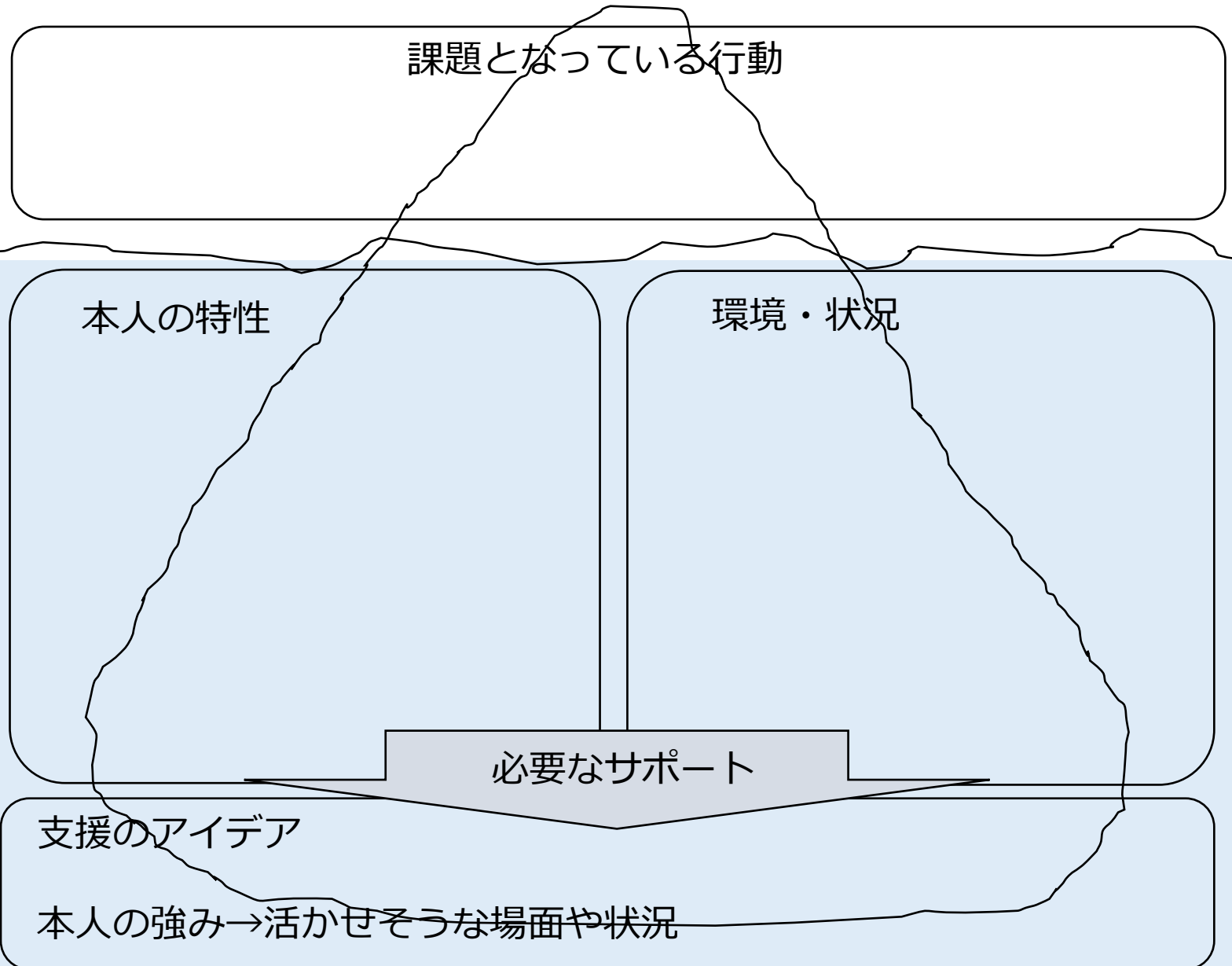
氷山の一角 = 目に見える部分

目に見える部分だけに対応をしても問題は解決しない。

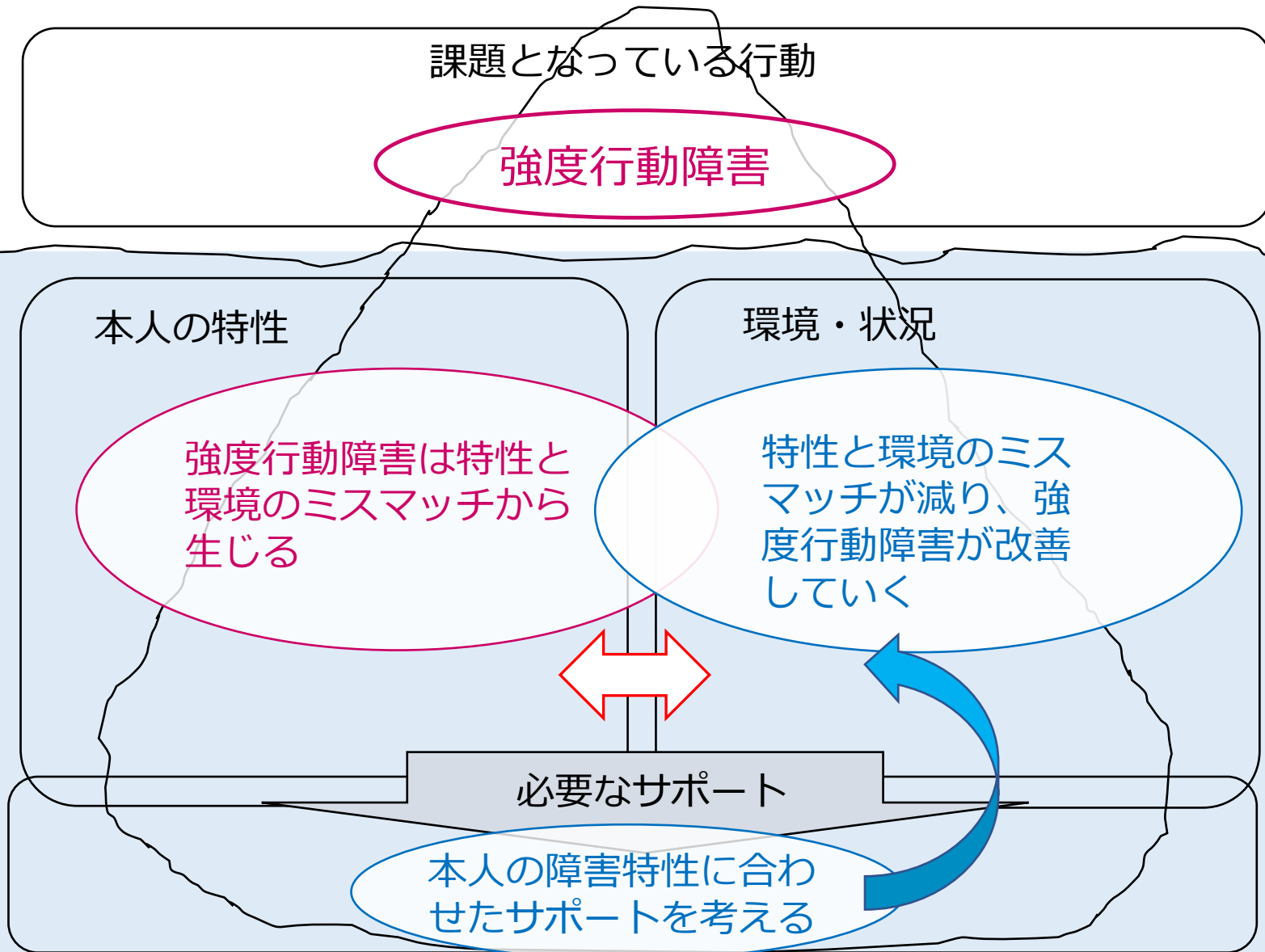
水面下に大きな塊がある=目に見えない部分

目に見えない部分を理解してアプローチすることで、表面に出ている問題が小さくなる。

冰山モデルシート (WS③)



氷山モデルシート



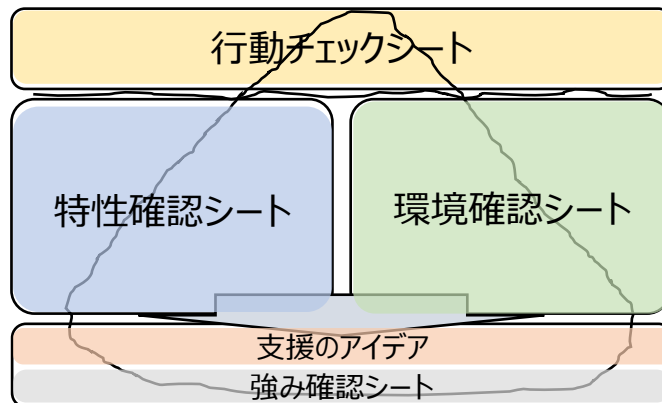
氷山モデルシートと 補足シートの関係

全体

行動チェック
シート

(WS②)

特性確認シート	支援のアイデア
特性確認シート	支援のアイデア
(WS④)	



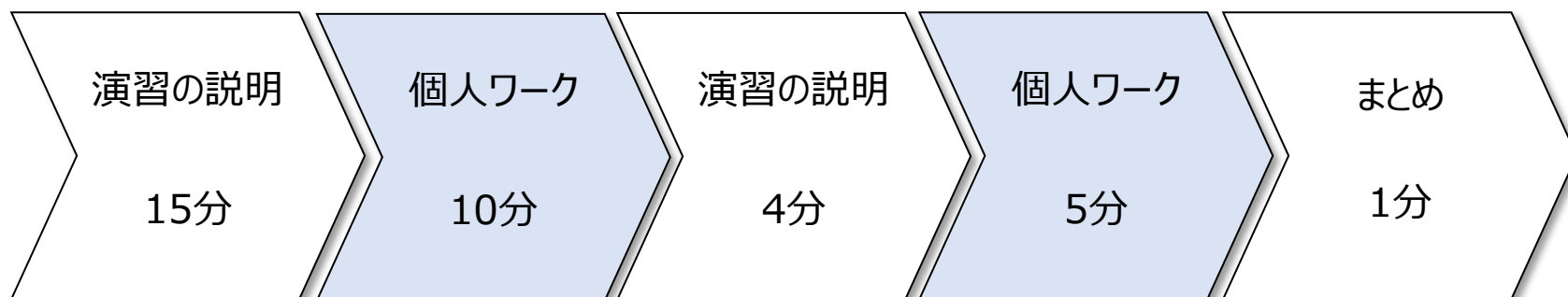
環境確認シート
環境確認シート
(WS⑤)

強み確認
シート

(WS⑦)

演習① | 行動の背景を考える

- 冰山モデルシート（WS③）を中心に
 - ・ 行動チェックシート（WS②）
 - ・ 特性確認シート（WS④）
 - ・ 環境確認シート（WS⑤） を使用します



田中さんの公園での水遊び

検討したい行動を見てみましょう



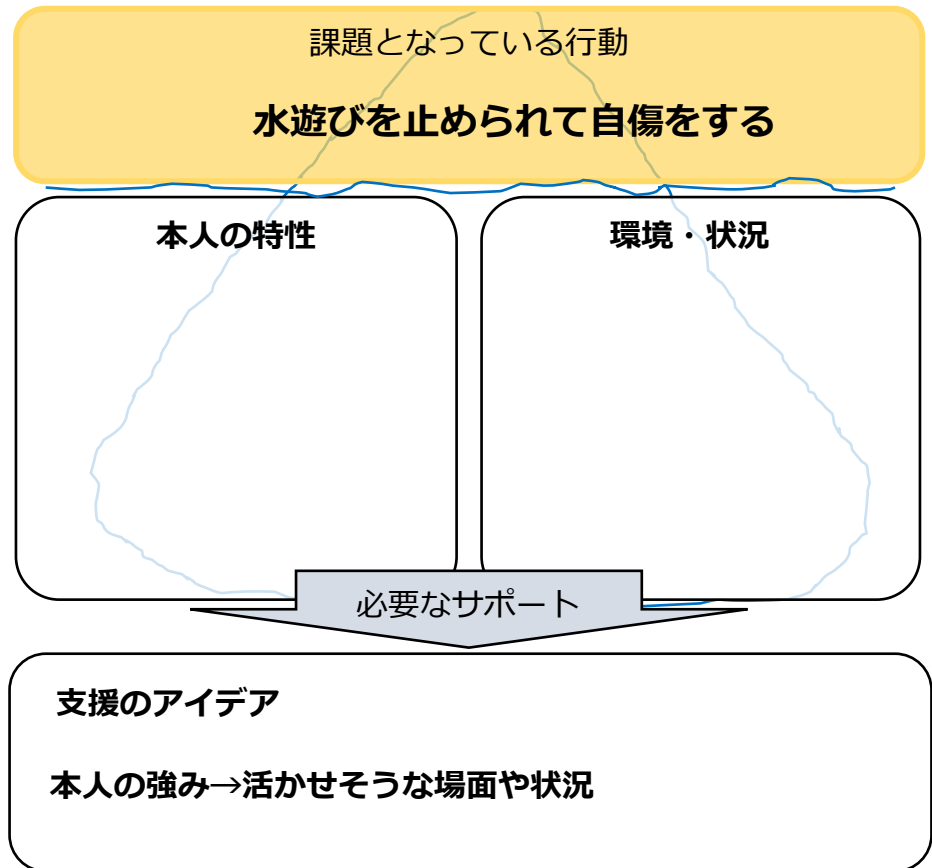
まず「行動チェックシート（冰山演習用）」と「冰山モデルシート」を使います

行動チェックシート(冰山演習用)

	例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人との関わりが浅い	✓	人との関わりが浅い、人との関わりが浅い
	人との関わりが浅い	✓	人との関わりが浅い、人との関わりが浅い
	人との関わりが浅い	✓	人との関わりが浅い、人との関わりが浅い
	人との関わりが浅い	✓	人との関わりが浅い、人との関わりが浅い
コミュニケーション能力	コミュニケーション能力が低い	✓	コミュニケーション能力が低い、コミュニケーション能力が低い
	コミュニケーション能力が低い	✓	コミュニケーション能力が低い、コミュニケーション能力が低い
	コミュニケーション能力が低い	✓	コミュニケーション能力が低い、コミュニケーション能力が低い
	コミュニケーション能力が低い	✓	コミュニケーション能力が低い、コミュニケーション能力が低い
自己管理能力	自己管理能力が低い	✓	自己管理能力が低い、自己管理能力が低い
	自己管理能力が低い	✓	自己管理能力が低い、自己管理能力が低い
	自己管理能力が低い	✓	自己管理能力が低い、自己管理能力が低い
	自己管理能力が低い	✓	自己管理能力が低い、自己管理能力が低い
感情性	感情性が低い	✓	感情性が低い、感情性が低い
	感情性が低い	✓	感情性が低い、感情性が低い
	感情性が低い	✓	感情性が低い、感情性が低い
	感情性が低い	✓	感情性が低い、感情性が低い
行動力	行動力が低い	✓	行動力が低い、行動力が低い
	行動力が低い	✓	行動力が低い、行動力が低い
	行動力が低い	✓	行動力が低い、行動力が低い
	行動力が低い	✓	行動力が低い、行動力が低い

(WS②)

冰山モデルシート



(WS③)

田中さんの気になる行動の中から検討する行動を決めます

行動チェックシート(氷山演習用)

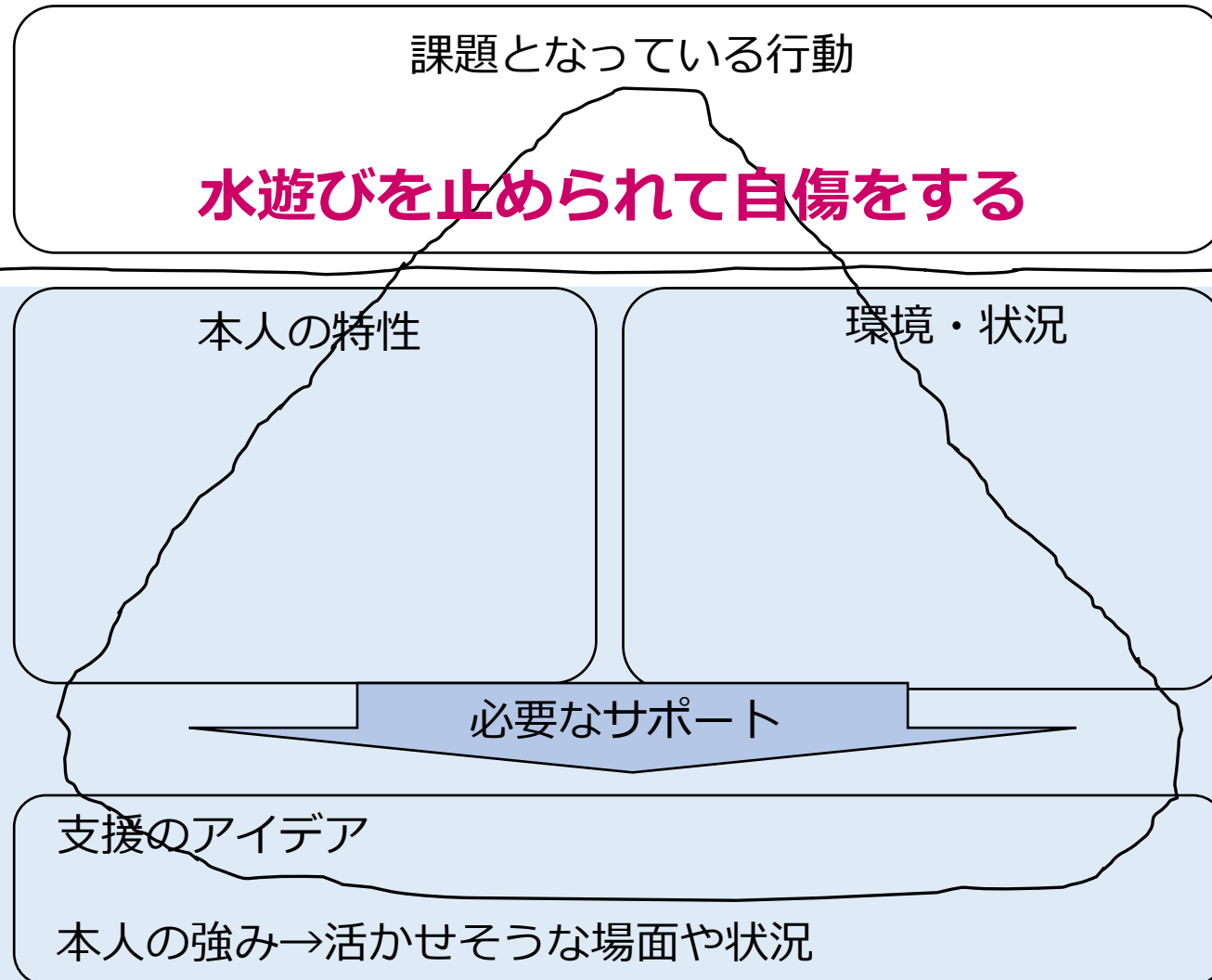
ワークシート②

		例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人や集団との関係に難しさがある	ア: 視線が合わない	✓	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ: 人との関わりが一方的であることが多い		
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する		
	状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓	ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
		オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓	周囲の安全を気にしている様子がない
		カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	横断歩道で安全確認をしないで走る 公園の水道で水遊びをする
コミュニケーション	理解が難しい	キ: 言葉で指示をしても行動できない	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない
		ク: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーが終わりと言ってもやめられない
		ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す(エコーリア)	✓	「行きましょうか」に「行きましょうか」と答える
	発信が難しい	コ: 行動や仕草などで自分の気持ちを現わす	✓	公園の柵や水道を見ると即行動に移す
		サ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
		シ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
	やりとりが難しい	ス: やりとりがかみ合わない		
		セ: やりとりが続かない	✓	ヘルパーの声かけにはエコーリアで答えるだけ
		ソ: 唐突に話し始めたり、黙り込むことがある		
想像力	自分で予定を立てることが難しい	タ: やることがないときにウロウロしている、じっとしている		
		チ: 自分から動くことができない	✓	柵につかまり揺れる、水遊びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない
		ツ: 予定の変更に混乱することが多い		
	変化への対応が難しい	テ: 自分のルールを変えると混乱することが多い		
		ト: 日課が変更されると混乱することが多い		
		ナ: 活動を途中でやめたり、変更することができない	✓	水遊びをやめることができない 止められて自傷をする
	物の一部に対する強い興味	ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓	水へのこだわりがある
		ヌ: 自分の興味があるもの以外に関心を示すことができない		
		ネ: 細かいことが気になってやるべきことができないことがある		
感覚	感覚が敏感または鈍感	ノ: 耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	✓	常に耳を塞いでいる
		ハ: 眩しがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、キラキラに没頭する、などの行動がある	✓	キラキラした刺激が好き
		ヒ: 特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じていないような行動がある	✓	水を触りたがる
		フ: 著しい偏食、刺激の強い味を好む、同じものばかり食べる、など行動がある		
		ヘ: 特定の臭いを嗅ぎたがる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある		
		ホ: クルクル回る、ロッキングが多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある	✓	活動の途中公園の柵につかまり揺れていた

水遊びを止められて自傷をする

今回は、この行動について
検討していくことにします

冰山モデルを使って田中さんの行動を整理します



課題となっている行動

1. 自分自身の生命あるいは健康に著しい危険を与える行動
2. 周囲の人あるいは状況に著しい危険ないし混乱を与える行動
3. 自分自身の意味ある活動への参加や学習を著しく妨げる行動

以上3つの条件のうち少なくともひとつに該当する行動と言われる。

参考文献『発達障害児の問題行動その理解と対応マニュアル』 志賀利一

1. 自分自身の生命あるいは健康に著しい危険を与える行動
→自傷で田中さんがケガをするかもしれない
2. 周囲の人あるいは状況に著しい危険ないし混乱を与える行動
→大声を聞いた周囲の人が恐怖を感じるかもしれない
→支援者も恐怖を感じるかもしれない
3. 自分自身の意味ある活動への参加や学習を著しく妨げる行動
→次の活動場所に移れないかもしれない

行動を観察するもう一つの理由

行動チェックシート(氷山演習用)

ワークシート②

		例	✓	本人の具体的な行動
社会性	人や集団との関係に難しさがある	ア: 視線が含まない	✓	ヘルパーが話しかけてもヘルパーの方を向かない
		イ: 人との関わりが一方的であることが多い		
		ウ: 相手の気持ちに関係なく行動する		
	状況の理解が難しい	エ: 周囲に合わせて行動できない	✓	ヘルパーを置き去りにして一人で走って行く
		オ: 周囲の状況に対して興味を示さない	✓	周囲の安全を気にしている様子がない
		カ: 危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	✓	横断歩道で安全確認をしないで走る 公園の水道で水遊びをする・ 水遊びを止められ自傷する
コミュニケーション	理解が難しい	キ: 言葉で指示をしても行動できない	✓	ヘルパーの声かけだけでは次の行動に移れない
		ク: 言葉で指示されたことと違うことをする	✓	ヘルパーが終わりと言ってもやめられない
		ケ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコーリア）	✓	「行きましょうか」に「行きましょうか」と答える
	発信が難しい	コ: 行動や仕草などで自分の気持ちを現わす	✓	公園の柵や水道を見ると即行動に移す
		サ: 言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
		シ: 言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
	やりとりが難しい	ス: やりとりがかみ合わない		
		セ: やりとりが続かない	✓	ヘルパーの声かけにはエコーリアで答えるだけ
		ソ: 唐突に話し始めたり、黙り込むことがある		
想像力	自分で予定を立てることが難しい	タ: やることがないときにウロウロしている、じっとしている		
		チ: 自分から動くことができない	✓	柵につかまり揺れる、水遊びなどを自分でやめて次の活動に移ることができない
		ツ: 予定の変更に混乱することが多い		
	変化への対応が難しい	テ: 自分のルールを変えると混乱することが多い		
		ト: 日課が変更されると混乱することが多い		
		ナ: 活動を途中でやめたり、変更することができない	✓	水遊びをやめることができない 止められて自傷をする
	物の一部に対する強い興味	ニ: 特定の物などへのこだわりや執着がある	✓	水へのこだわりがある
		ヌ: 自分の興味があるもの以外に関心を示すことができない		
		ネ: 細かいことが気になってやるべきことができないことがある		
感覚	感覚が敏感または鈍感	ノ: 耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、特定の音を大音量にする、などの行動がある	✓	常に耳を塞いでいる
		ハ: 眩しがる、目を閉じる、蛍光灯を嫌がる、キラキラに没頭する、などの行動がある	✓	キラキラした刺激が好き
		ヒ: 特定の感触に没頭する、極端に嫌がる、または感じていないような行動がある	✓	水を触りたがる
		フ: 著しい偏食、刺激の強い味を好む、同じものばかり食べる、など行動がある		
		ヘ: 特定の臭いを嗅ぎたがる、極端に嫌がる、臭いで入れない場所がある、などの行動がある		
		ホ: クルクル回る、ロッキングが多い、高い場所が好き、不器用等、身体の動かし方に特徴がある	✓	活動の途中公園の柵につかまり揺れていた

「公園で水遊びをして止めると
パニックになるので困っている」
という支援者の視点から



- ・ 社会性
- ・ コミュニケーション
- ・ 想像力
- ・ 感覚
- ・ 利用者が何に困っているのかを
考えることで、改めて、苦手さ
への配慮の視点に気づく

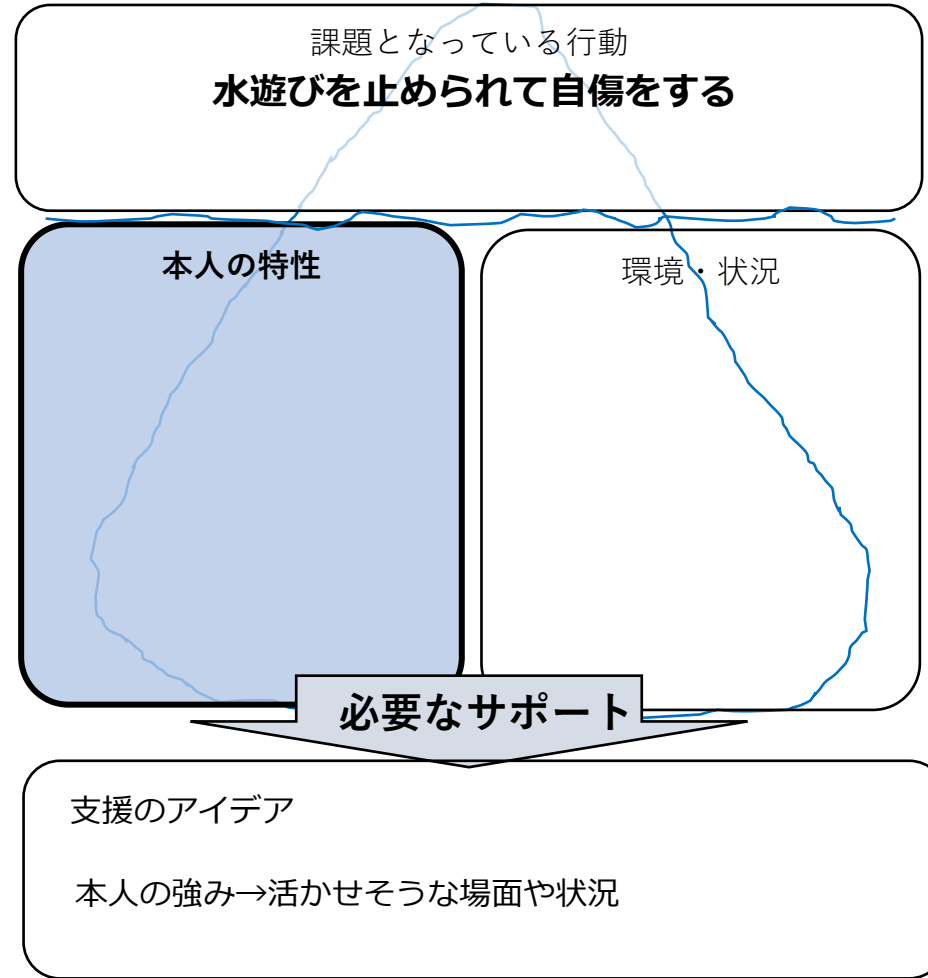
次に「特性確認シート（冰山演習用）」を使って 本人の特性を整理します（WS④）

特性確認シート（冰山演習用）

冰山モデルシート

特性確認シート（氷山演習用）		ワークシート④	
課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』			
		背景となる特性	支援のアイデア
社会性	人や集団との関係に難しさがある	1) 相手への関心が薄い	✓
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい	
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい	
	状況の理解が難しい	4) 周囲で起きていることへの関心が薄い	
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	✓
		6) 見えないものの理解が難しい	✓
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	✓
		8) 一度にたくさんのかことを理解するのが難しい	
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい	
		11) どのようにして伝えたいのか分からない	✓
		12) 誰に伝えていいかわからない	
	やりとりが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい	
想像力	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい	
		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい	
		18) 今やることを自分で判断することが難しい	
	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい	
		20) 臨機応変に判断することが難しい	
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい	
	物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い	
		23) 細部が気になり違いに敏感	
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる	
感覚	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍感がある	✓
		26) 視覚の過敏や鈍感がある	
		27) 触覚の過敏や鈍感がある	✓
		28) 嗅覚の過敏や鈍感がある	
		29) 味覚の過敏や鈍感がある	
		30) 前庭覚の特有の感覚がある	

（WS④）



（WS③）

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

特性確認シート（氷山演習用）

ワークシート④

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』				支援のアイデア	
		背景となる特性			
社会性	人や集団との関係に難しさがある	1) 相手への関心が薄い	✓	A) 汲み取ってもらう、察してもらうではなく、具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点） B) 誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点） C) 「いつ」「どこで」「何を」の情報を見てわかるように伝える（方法の視点・やりとりの視点） D) 本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点） E) 本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点） F) 視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）	
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい			
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい			
	状況の理解が難しい	4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い			
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	✓		
		6) 見えないものの理解が難しい	✓		
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	✓		
		8) 一度にたくさんのことを理解するのが難しい			
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい			
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい			
		11) どのようにして伝えたらいいかわからない	✓		
		12) 誰に伝えていいかわからない			
	やりとりが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい			
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい			
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい			
想像力	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい		G) 本人に分かりやすく予定や変更を伝える（時間の視点） H) 始まりや終わりを分かりやすいようにする（時間の視点・場所の視点） I) 活動に意味や目的を持つことができる工夫をする（方法の視点） J) 最初から正しい方法で行うことができるようにする（方法の視点）	
		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい			
		18) 今やることを自分で判断することが難しい			
	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい			
		20) 臨機応変に判断することが難しい			
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい			
	物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い			
		23) 細部が気になり違いに敏感			
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる			
感覚	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	✓	K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点） L) 好きな刺激、必要な刺激は保障する（場所の視点）	
		26) 視覚の過敏や鈍麻がある			
		27) 触覚の過敏や鈍麻がある	✓		
		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある			
		29) 味覚の過敏や鈍麻がある			
		30) 前庭覚の特有の感覚がある			

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』			
		背景となる特性	支援のアイデア
社会性	人や集団との関係に難しさがある	1) 相手への関心が薄い	汲み取ってもらう、察してもらうではなく、 A) 具体的に伝える(見え方の視点・やりとりの視点) B) 誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える (見え方の視点・やりとりの視点)
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい	
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい	
	状況の理解が難しい	4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い	「いつ」「どこで」「何を」の情報を見てわかる C) ように伝える（方法の視点・やりとりの視点）
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	
		6) 見えないものの理解が難しい	

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	✓	D) 本人が理解できる見える情報（文章、単語、語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
		8) 一度にたくさんのことを理解するのが難しい		
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい		
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい		E) 本人が発信しやすいツールを（文章、単語、語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）
		11) どのようにして伝えたらいいか分からない	✓	
		12) 誰に伝えていいか分からない		
	やりとりが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい		F) 視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい		
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい		

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

※ 「〇〇だからこういう行動をしたのかも知れない」と「✓」を
入れて下さい

想像力	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい			G) 本人に分かりやすく予定や変更を伝える (時間の視点)
		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい			
		18) 今やることを自分で判断することが難しい			
	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい			H) 始まりや終わりを分かりやすいようにする (時間の視点・場所の視点)
		20) 臨機応変に判断することが難しい			
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい			
	物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い			I) 活動に意味や目的を持つことができる 工夫をする (方法の視点)
		23) 細部が気になり違いに敏感			
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる			

田中さんが水遊びを止められない理由や 止められて自傷をする理由を考えます

感覚	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	✓	K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする （場所の視点） L) 好きな刺激、必要な刺激は保障する （場所の視点）
		26) 視覚の過敏や鈍麻がある		
		27) 触覚の過敏や鈍麻がある	✓	
		28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある		
		29) 味覚の過敏や鈍麻がある		
		30) 前庭覚の特有の感覚がある		

(WS④)

確認した特性を「冰山モデルシート」に記入しましょう

特性確認シート（冰山演習用）

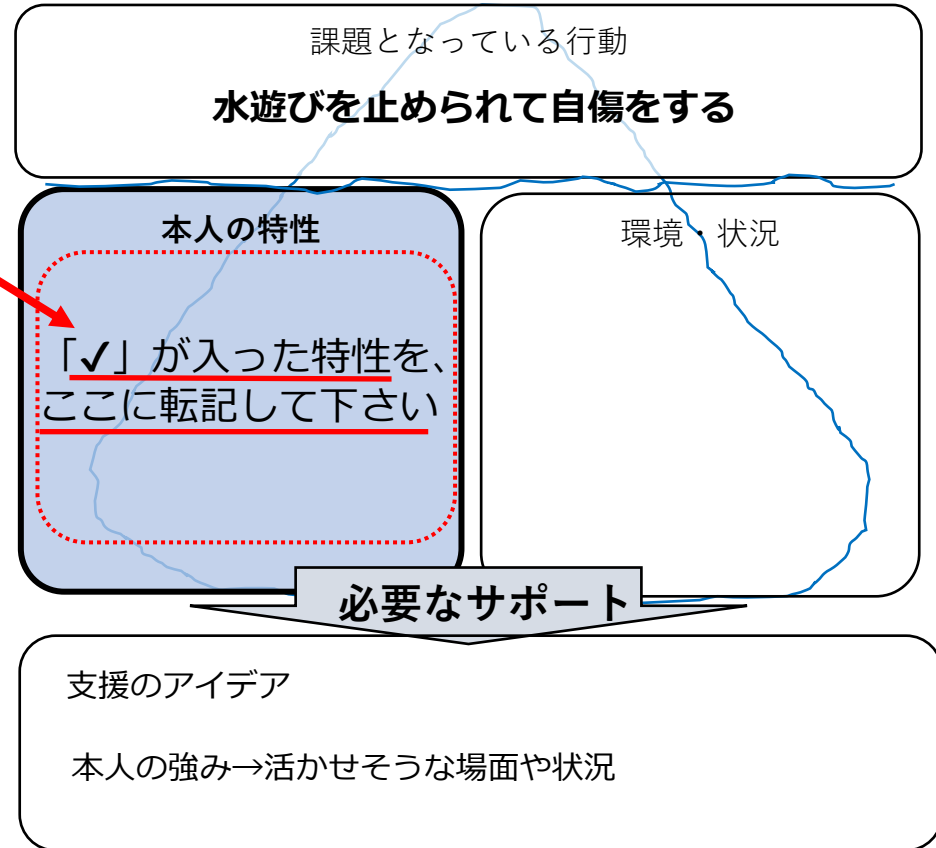
特性確認シート（冰山演習用）

ワークシート④

課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』		
	背景となる特性	支援のアイデア
社会性	1) 相手への関心が薄い	✓ 汲み取ってもらう、察してもらうではなく、具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
	2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい	✓
	3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい	✓ 誰にどう伝えるべきかを具体的に伝える（見え方の視点・やりとりの視点）
	4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い	✓
	5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	✓ 「いつ」「どこで」「何を」の情報を見てわかるように伝える（方法の視点・やりとりの視点）
	6) 見えないものの理解が難しい	✓
コミュニケーション	7) 話し言葉の理解が難しい	✓ 本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）
	8) 一度にたくさんのことを理解するのが難しい	✓
	9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	✓
	10) 話し言葉で伝えることが難しい	✓ 本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）
	11) どのようにして伝えたいのか分からない	✓
	12) 誰に伝えていいか分からない	✓
想像力	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	✓ 視覚的なツールでやりとりができるようにする（やりとりの視点・見え方の視点）
	14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	✓
	15) やりとりの量が多いと処理が難しい	✓
	16) 段取りを適切に組むことが難しい	✓ 本人に分かりやすく予定や変更を伝える（時間の視点）
	17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい	✓
	18) 今やることを自分で判断することが難しい	✓ 始まりや終わりを分かりやすいようにする（時間の視点・場所の視点）
感覚	19) 先の予測をすることが難しい	✓
	20) 臨機応変に判断することが難しい	✓ 活動に興味や目的を持つことができる工夫をする（方法の視点）
	21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい	✓
	22) 興味関心が狭くて強い	✓ 最初から正しい方法で行うことができるようにする（方法の視点）
	23) 細部が気になり違いに敏感	✓
	24) 少しの違いで大きな不安を感じる	✓
感覚	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	✓ 苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点）
	26) 視覚の過敏や鈍麻がある	✓
	27) 触覚の過敏や鈍麻がある	✓ 好きな刺激、必要な刺激は保障する（場所の視点）
	28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある	✓
	29) 味覚の過敏や鈍麻がある	✓
	30) 前庭覚の特有の感覚がある	✓

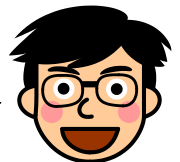
(WS④)

冰山モデルシート



(WS③)

3分で転記をお願いします



課題となっている行動

水遊びを止められて自傷をする

本人の特性

- 1) 相手への関心が薄い
- 5) 周囲の様子から期待されていることを理解するのが難しい
- 6) 見えないものの理解が難しい
- 7) 話し言葉の理解が難しい
- 11) どのようにして伝えたらいいかわからない
- 18) 今やることが自分で判断することが難しい
- 19) 先の予測をすることが難しい
- 22) 興味関心が狭くて強い
- 25) 聴覚の過敏や鈍麻がある
- 27) 触覚の過敏や鈍麻がある

環境・状況

支援のアイデア

本人の強み→活かせそうな場面や状況

次に「環境確認シート（冰山演習用）」を使って本人の特性を整理します

環境確認シート（冰山演習用）

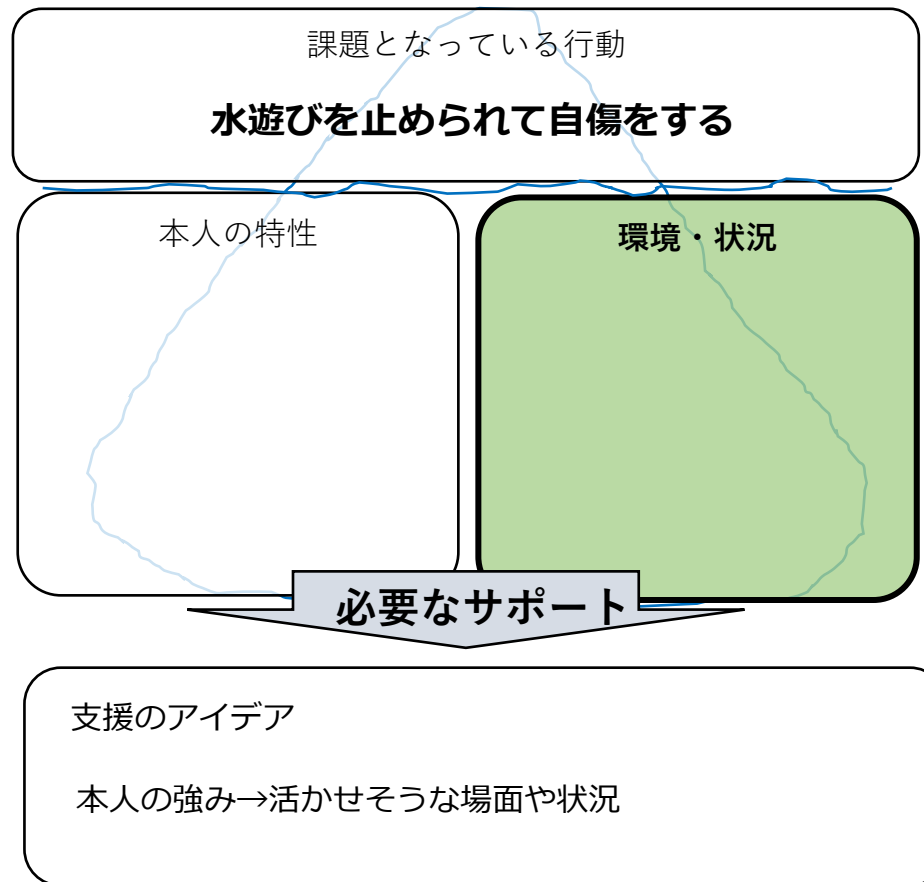
環境確認シート（冰山演習用）

ワークシート⑤

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見ると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありませんか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうしたら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうなったら終わりがわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものですか	
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものですか	
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	

(WS⑤)

冰山モデルシート



(WS③)

次のような項目を点検していきます

環境確認シート（冰山演習用）

ワークシート⑤

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか <u>見えると気になるような物が見えていますか</u> 物の量で気づいたことはありますか その他	<u>水道が見えやすい</u>
場所	<u>何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていきますか</u> 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	<u>公園での目的は「柵でゆれる」か、</u> <u>「水道で遊ぶ」に見えていた</u>
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか <u>その活動の目的（どうするのか、どうなったら終わるのかなど）は理解できていますか</u> その他	<u>どうなったら終わりがわかりにくい</u> <u>公園に何をしに行ったのかわからない</u>

次のような項目を点検していきます

環境確認シート（冰山演習用）

音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものですか	
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものですか	
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	

「人」について気づいたことを記入してみましょう

環境確認シート（冰山演習用）

ワークシート⑤

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	<u>支援者は、</u> <u>（ ）で指示を</u> <u>出している</u>
物	見ると勘違いするような物がありますか 見ると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうしたら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうなったら終わりがかわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない

確認した環境を「冰山モデルシート」に記入しましょう

環境確認シート（冰山演習用）

環境確認シート（冰山演習用）

ワークシート⑤

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると勘違いするような物がありますか 見えると気になるような物が見えていますか 物の量で気づいたことはありますか その他	水道が見えやすい
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	公園での目的は「柵でゆれる」か、 「水道で遊ぶ」に見えていた
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうなったら終わるのかなど）は理解できていますか その他	どうなったら終わりがわかりにくい 公園に何をしに行ったのかわからない
音	その場所にはどんな音がしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものです	
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものです	
臭い	その場所にはどんな臭いがしていましたか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	

（WS⑤）

冰山モデルシート

課題となっている行動

水遊びを止められて自傷をする

本人の特性

環境・状況

人：支援者は（ ）で
指示を出している

物：水道が見えやすい

場所：公園での目的が・

状況：どうなったら・

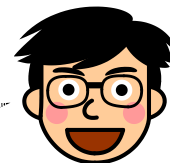
必要なサポート

支援のアイデア

本人の強み→活かせるような場面や状況

（WS③）

1分で転記をお願いします



課題となっている行動

水遊びを止められて自傷をする

本人の特性

- 1) 相手への関心が薄い
- 5) 周囲の様子から期待されていることを理解するのが難しい
- 6) 見えないものの理解が難しい
- 7) 話し言葉の理解が難しい
- 11) どのようにして伝えたらいいかわからない
- 18) 今やることが自分で判断することが難しい
- 19) 先の予測をすることが難しい
- 22) 興味関心が狭くて強い
- 25) 聴覚の過敏や鈍麻がある
- 27) 触覚の過敏や鈍麻がある

環境・状況

人：支援者は、() で指示を出している

物：水道が見えやすい場所へ出かけている

場所：公園での目的が柵でゆれるか、水道で遊ぶかに見えていた

状況：どうなったら終わりがかわかりにくい

状況：公園に何をしに行ったのかわからない

必要なサポート

支援のアイデア

本人の強み→活かせそうな場面や状況

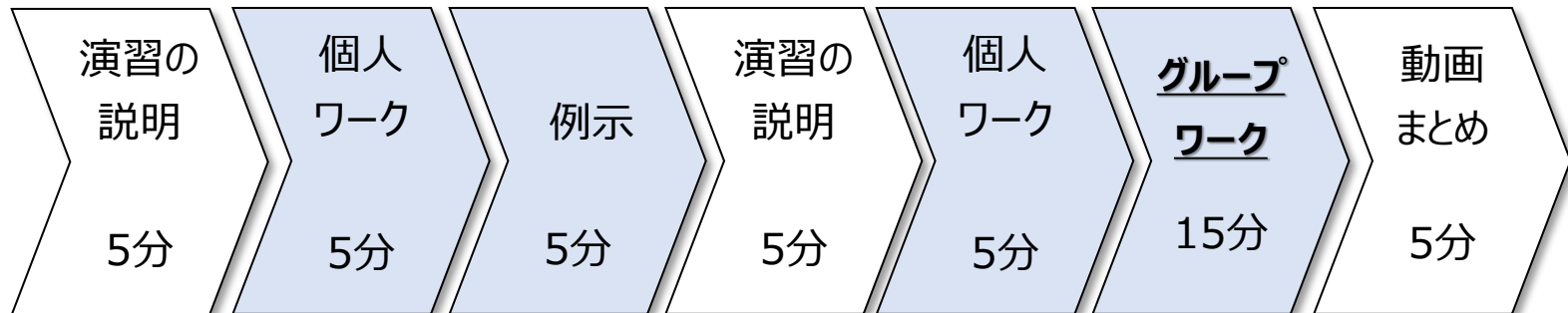
演習② | 支援のアイデアを考える

■特性確認シート（WS④）と冰山モデルシート（WS③）を使用します



■強み確認シート（WS⑦）と冰山モデルシート（WS③）を使用します

【演習の流れ】



個人ワーク | 支援のアイデアを選ぶ

1. 特性確認シート（WS④）の「支援のアイデア」欄から、田中さんの支援に使えそうなものを2～3項目選び、「○」を入れます。

（ A）～L）より選んでください ）



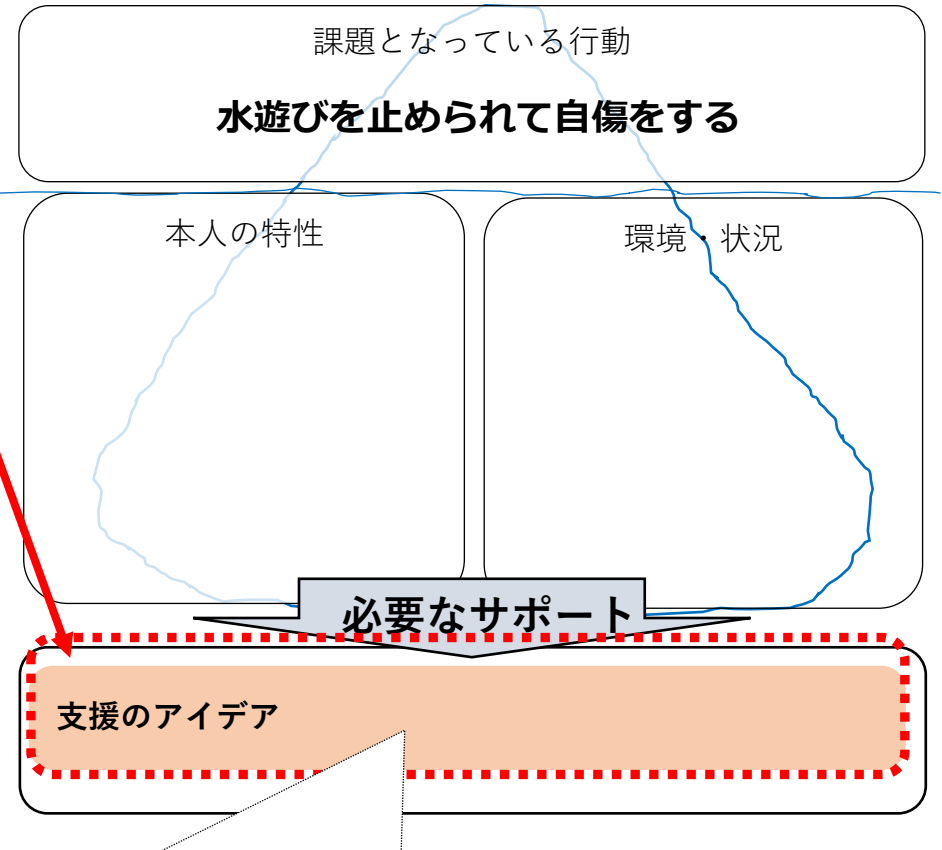
2. 上の1で選んだ内容を、冰山モデルシート（WS③）の「必要なサポート」の「支援のアイデア」欄に転記します。

次に必要なサポートを、特性確認シート（冰山演習用）（WS④）の「支援のアイデア」欄を使って整理します

特性確認シート(冰山演習用) (WS④)

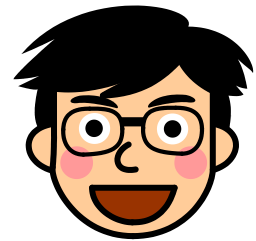
課題となっている行動（本人が困っている行動）『 』			ワークシート④
	背景となる特性		支援のアイデア
社会性	人や集団との関係に難しさがある	1) 相手への関心が薄い	✓
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい	✓
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい	✓
	状況の理解が難しい	4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い	✓
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	✓
		6) 見えなものの理解が難しい	✓
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	✓
		8) 一度にたくさんのかことを理解するのが難しい	✓
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	✓
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい	✓
		11) どのようにして伝えたいのか分からない	✓
		12) 誰に伝えていいか分からない	✓
想像力	やりとりが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	✓
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	✓
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい	✓
	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい	✓
		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい	✓
		18) 今やることを自分で判断することが難しい	✓
感覚	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい	✓
		20) 臨機応変に判断することが難しい	✓
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい	✓
	物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い	✓
		23) 細部が気になり違いに敏感	✓
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる	✓
	感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍感がある	✓
		26) 視覚の過敏や鈍感がある	✓
		27) 触覚の過敏や鈍感がある	✓
		28) 嗅覚の過敏や鈍感がある	✓
		29) 味覚の過敏や鈍感がある	✓
		30) 前庭覚の特有の感覚がある	✓

冰山モデルシート (WS③)



【3分】田中さんの特性に合致して、必要性の高い「支援のアイデア」をA)～L)の中から2～3個選んで、転記して下さい

例 示 | 支援のアイデアを考える



そして、さらに・・・

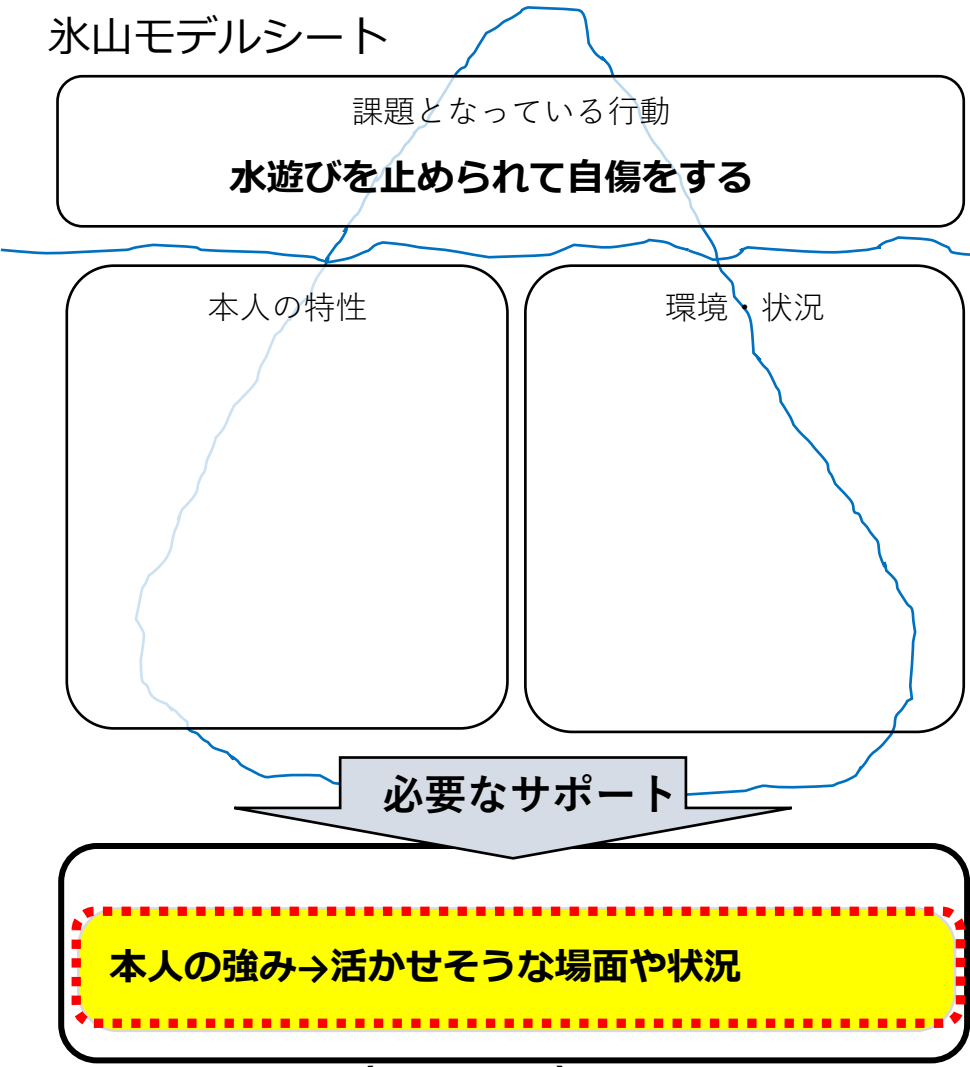
「強み（ストレングス）確認シート（WS⑦）」を使って支援を具体化します

強み(ストレングス) 確認シート（冰山演習用）

本人の強み（ストレングス）	活かせそうな場面や状況
わかること・できること 例）なくなったら終わり、ペットボトルのふたを開ける、ハサミを使うのが上手など <div>映像には映っていない行動や状況です。これらも含めて、強みを検討する時の情報として活用してみてください。</div>	
A) お茶を見せるとベンチに座って飲むことがわかる	→ ()
B) 絵本の「くるま」を見て「外出」するのだと理解したことがある	→ ()
好きなこと（遊び方、過ごし方、キャラクターなど）やりたがること 例）ハンモックで揺れる ○○のキャラクター ビックリはまる 色を合わせる ・キラキラするものが好き ・静かな部屋で一人で過ごす	
C) 同じマークを見つけると重ねている	→ ()
D) ゆれる感覚に没頭することがある	→ ()
得意なこと（これには助けられている等）・見方を変えれば得意かもしれないこと 例）目的がわかれば待つことができる 変更は苦手だがいつもと同じことはできる ・こちらの意図がわかれば素直に応じてくれる	
E) 人には関心がないが物には注目できることが多い（数字が書かれている物）	→ ()
その他	

（ WS⑦ ）

冰山モデルシート



（ WS③ ）

強み（ストレングス）を活用します（WS⑦）

本人の強み（ストレングス）	活かせそうな場面や状況
<p>わかること・できること 例） なくなったら終わり、ペットボトルのふたを開ける、ハサミを使うのが上手など</p> <div>映像には映っていない行動や状況です。これらも含めて、強みを検討する時の情報として活用してみてください。</div> <p>A) <u>お茶を見せるとベンチに座って飲むことがわかる</u></p> <p>B) 絵本の「くるま」を見て「外出」するのだと理解したことがある</p>	<p>→ ()</p> <p>→ ()</p>
<p>好きなこと（遊び方、過ごし方、キャラクターなど） やりたがること 例） ハンモックで揺れる ○○のキャラクター ピッタリはまる 色を合わせる</p> <p>・キラキラするものが好き ・静かな部屋で一人で過ごす</p> <p>C) <u>同じマークを見つけると重ねている</u></p> <p>D) <u>ゆるる感覚に没頭することがある</u></p>	<p>→ ()</p> <p>→ ()</p>
<p>得意なこと（これには助けられている等）・見方を変えれば得意かもしれないこと 例） 目的がわかれば待つことができる 変更は苦手だがいつもと同じことはできる</p> <p>・こちらの意図がわかれば素直に応じてくれる</p> <p>E) <u>人には関心がないが物には注目できることが多い（数字が書かれている物）</u></p>	<p>→ ()</p>
<p>その他</p>	

個人ワーク | 活かせそうな強みと場面

1. 強み確認シート（WS⑦）の「本人の強み（ストレン
グス）」を見ながら、右欄の支援の（ ）欄に
「活かせそうな場面や状況」を考え、記入します。



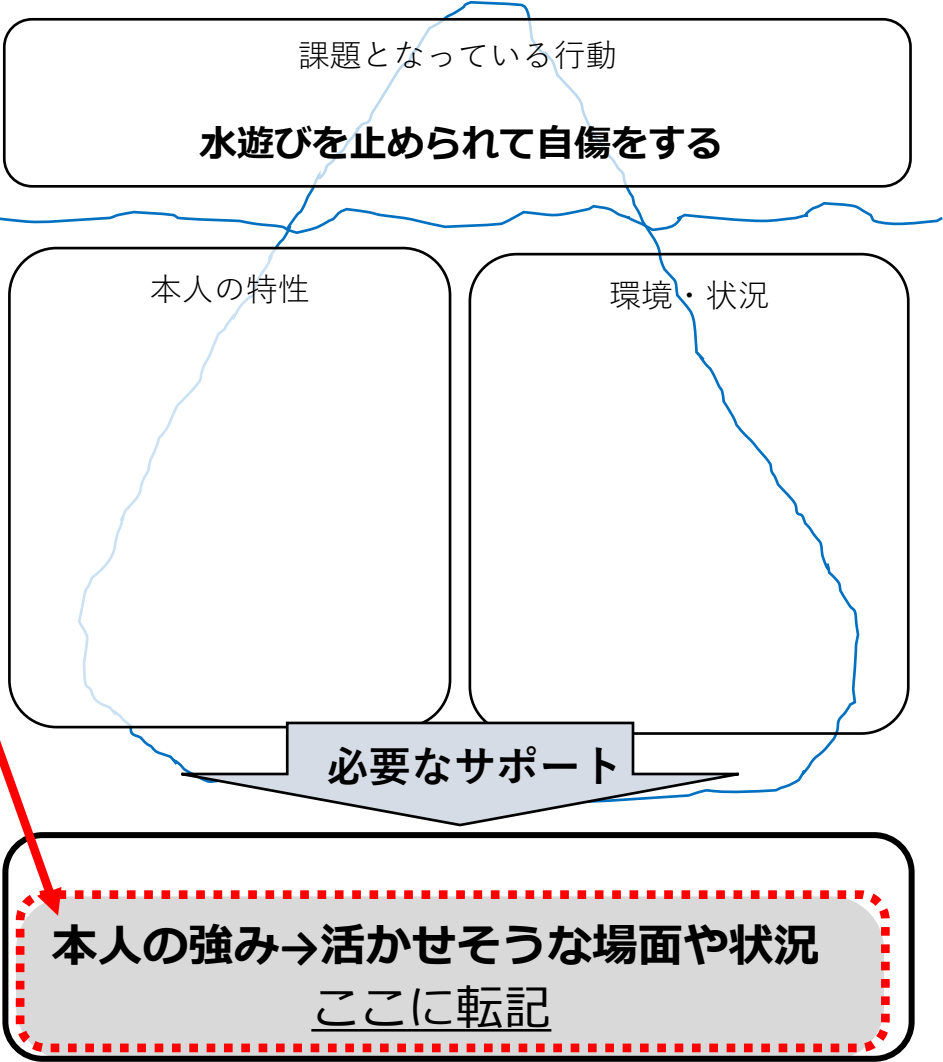
2. 1で記入した内容を、冰山モデルシート（WS③）の
「本人の強み→活かせそうな場面や状況」の
（ ）欄に転記します。

WS⑦に記入後、WS③へ 転記して下さい

強み(ストレングス) 確認シート (冰山演習用)

本人の強み (ストレングス)	活かせそうな場面や状況
わかること・できること 例) なくなったら終わり、ペットボトルのふたを開ける、ハサミを使うのが上手など <small>映像には映っていない行動や状況です。これらも含めて、強みを検討する時の情報として活用してみてください。</small>	
A) お茶を見せるとベンチに座って飲むことがわかる	→ ()
B) 絵本の「くるま」を見て「外出」するのだと理解したことがある	→ ()
好きなこと (遊び方、過ごし方、キャラクターなど) やりたがること 例) ハンモックで揺れる ○○のキャラクター ピックリはまる 色を合わせる ・キラキラするものが好き ・静かな部屋で一人で過ごす	
C) 同じマークを見つけたと重ねている	→ ()
D) ゆれる感覚に没頭することがある	→ ()
得意なこと (これには助けられている等) ・見方を変えれば得意かもしれないこと 例) 目的がわかれば待つことができる 変更は苦手だがいつもと同じことはできる ・こちらの意図がわかれば素直に応じてくれる	
E) 人には関心がないが物には注目できることが多い (数字が書かれている物)	→ ()
その他	

冰山モデルシート

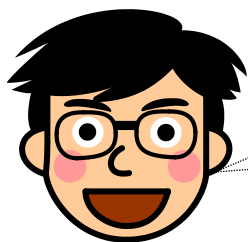


(WS⑦)

(WS③)

グループワーク | 活かせそうな強みと場面

1. 司会を決めます
2. 活かせそうな場면을グループで共有します



共有が目的です。
話し合う必要はありません

氷山モデルシートが完成しました

課題となっている行動

水遊びを止められて自傷をする

本人の特性

- 1) 相手への関心が薄い
- 5) 周囲の様子から期待されていることを理解するのが難しい
- 6) 見えないものの理解が難しい
- 7) 話し言葉の理解が難しい
- 11) どのようにして伝えたらいいかわからない
- 18) 今やることが自分で判断することが難しい
- 19) 先の予測をすることが難しい
- 22) 興味関心が狭くて強い
- 25) 聴覚の過敏や鈍麻がある
- 27) 触覚の過敏や鈍麻がある

環境・状況

人：支援者は言葉で指示を出している

物：水道が見えやすい場所へ出かけている

場所：公園での目的が柵でゆれるか、水道で遊ぶかに見えていた

状況：どうなったら終わりかわかりにくい

状況：公園に何をしに行ったのかわからない

必要なサポート

支援のアイデア

- C) 「いつ」「どこで」「何を」の情報を見てわかるように伝える
- D) 本人が理解できる見える情報で伝える
- G) 本人に分かりやすく予定を伝える

本人の強み→活かせるような場面や状況

- A) お茶を見せるとベンチに座って飲むことがわかる → 活動の切り替えにお茶を使えないか
- B) 絵本の「くるま」を見て「外出」するのだと理解したことがある → イラストで活動を知らせられないか
- C) 同じマークを見つけると重ねている → スケジュール表の「公園」のマークに「これから公園行きます」とマッピングして予定を伝えられないか
- D) 揺れる感覚に没頭することがある → 揺れる感覚で適切な遊びを提供できないか
- E) 物には注目できることが多い(特に数字が書かれている物) → タイマーなどで終わりを伝えられないか



動画を視聴します

- 支援のアイデアを強みを活かして具体化し、支援手順書を作成しました。
- 支援手順書を使って支援した動画を視聴します。

演習のまとめ | 行動の背景と捉え方

- 課題となる行動には、障害特性に起因する何らかの理由がある
- 「冰山モデル」を使った行動の背景を捉える考え方が有効
- 「本人の特性」と「環境や状況」を整理し課題となっている要因を明らかにする事が根拠に基づいた適切な支援の第1歩
- 導き出された支援のアイデアは、本人の強みを使って具体化される